

平成30年度学校における教育の情報化の 実態等に関する調査結果（概要）

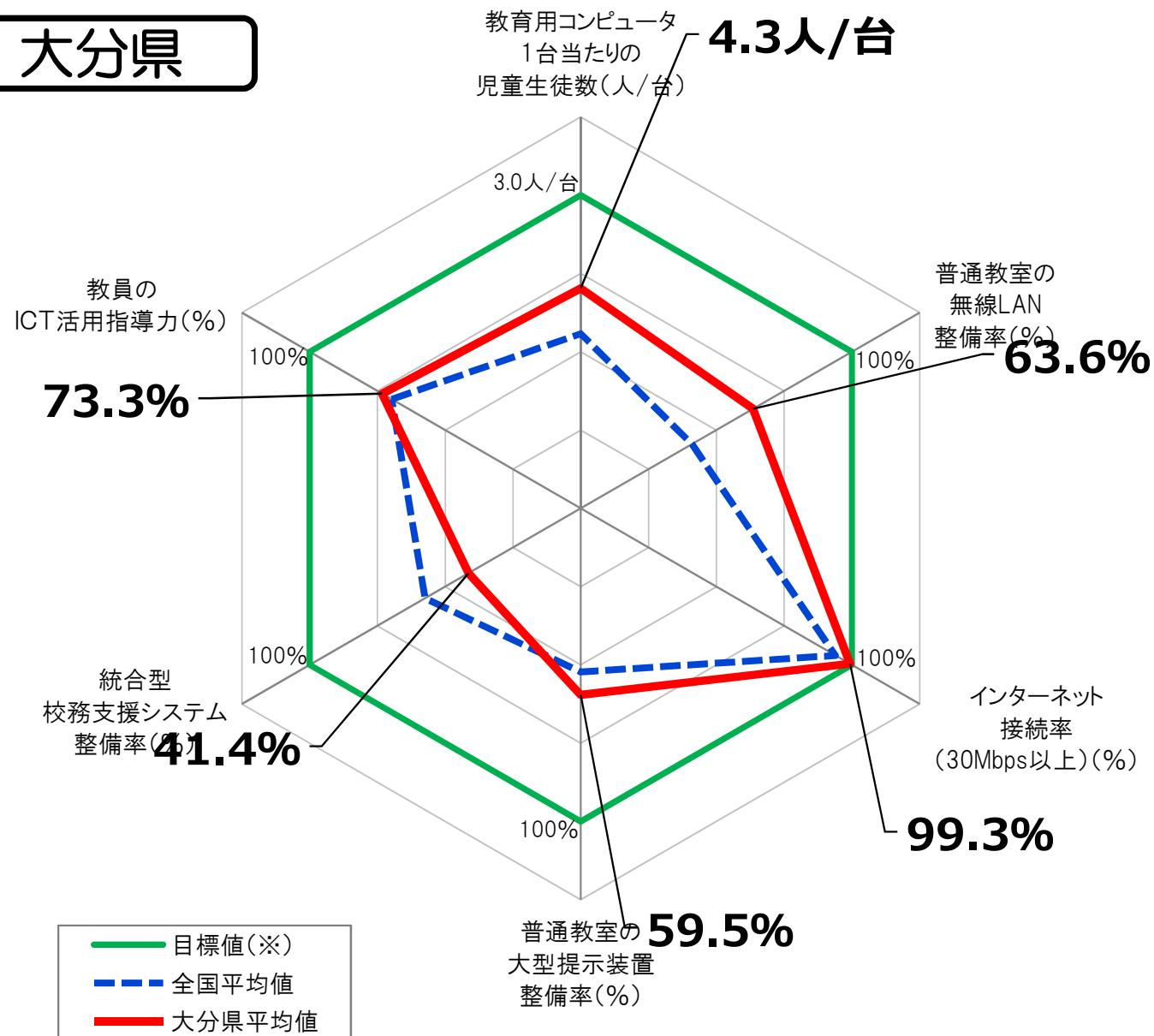
（平成31年3月現在）
〔確定値〕

大分県

令和元年12月
文部科学省

教育の情報化の実態に係る主な指標（概要）

大分県



※ 上記グラフの目標値は、第3期教育振興基本計画(2018～2022年度)における目標値（「学習者用コンピュータ3クラスに1クラス分程度【授業展開に応じて必要な時に「1人1台環境」を可能とする環境の実現】(1日1コマ分程度を当面の目安)」「普通教室の無線LAN整備率100%」「超高速インターネット接続率(30Mbps以上)100%」「普通教室の電子黒板整備率100%」「統合型校務支援システム整備率100%」「教員のICT活用指導力100%」）。

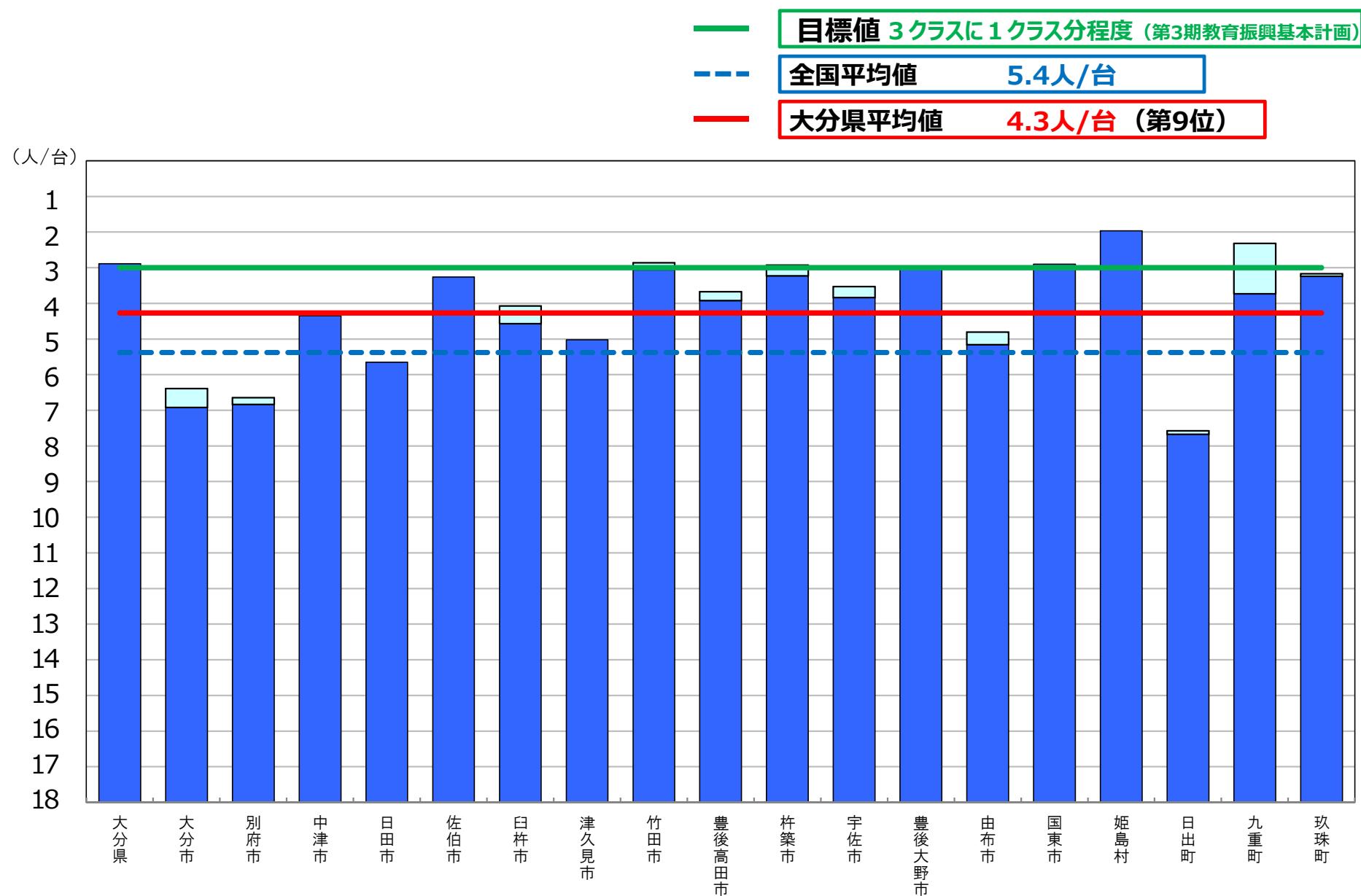
指標(全学校種)	大分県平均値	全国平均値
教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	4.3人/台	5.4人/台
普通教室の無線LAN整備率	63.6%	41.0%
インターネット接続率(30Mbps以上)	99.3%	93.9%
普通教室の大型提示装置整備率	59.5%	52.2%
統合型校務支援システム整備率	41.4%	57.5%
教員のICT活用指導力	73.3%	69.7%

※「全学校種」とは、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校のことをいう。

※「大型提示装置」とは、プロジェクタ、デジタルテレビ、電子黒板のことをいう。

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数

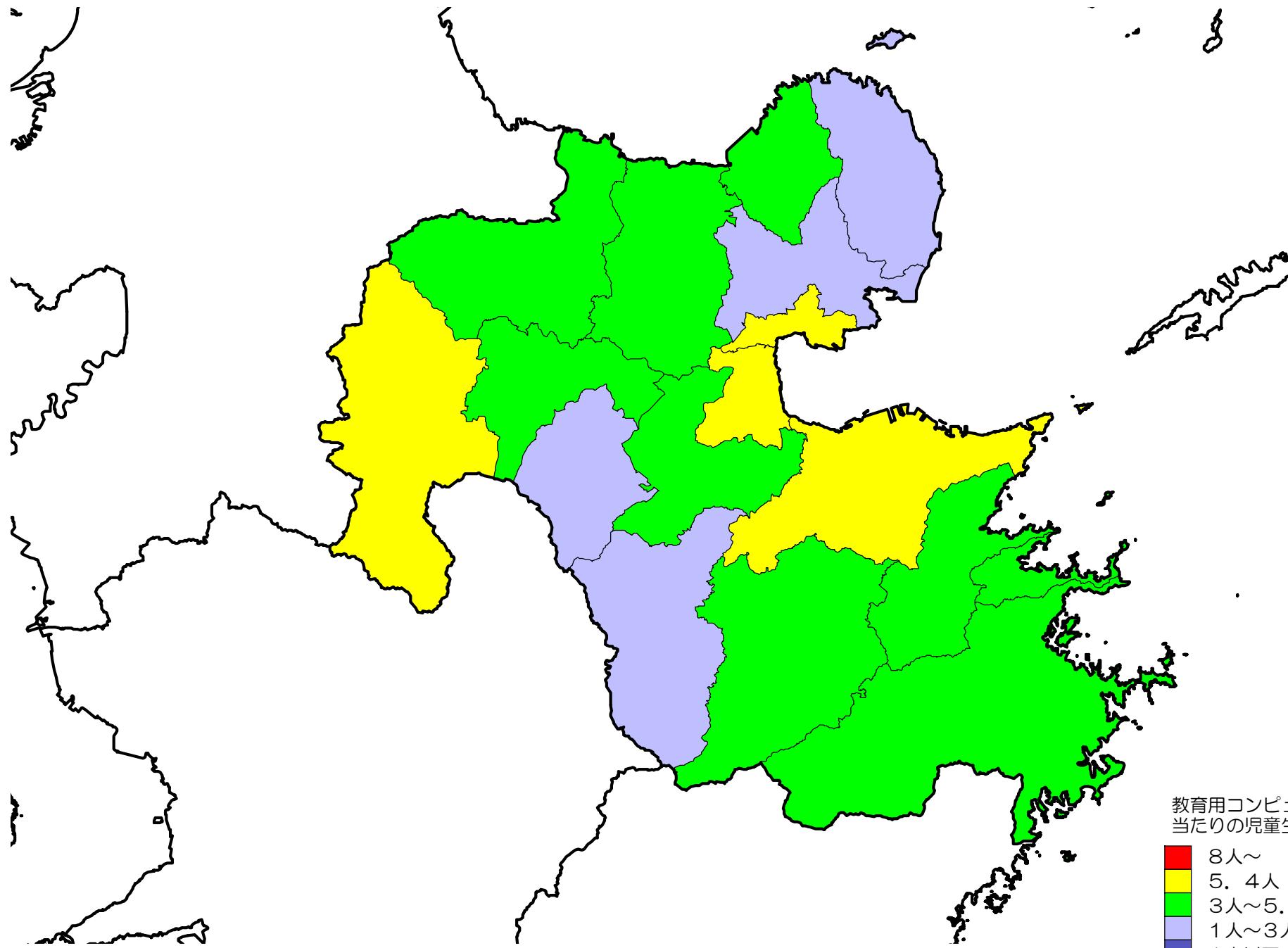
[大分県内自治体]



※ 第3期教育振興基本計画(2018~2022年度)における目標値(「学習者用コンピュータ3クラスに1クラス分程度【授業展開に応じて必要な時に「1人1台環境」を可能とする環境の実現】(1日1コマ分程度を当面の目安)」)。

□ 前年度調査からの増加分

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数 [大分県内自治体]

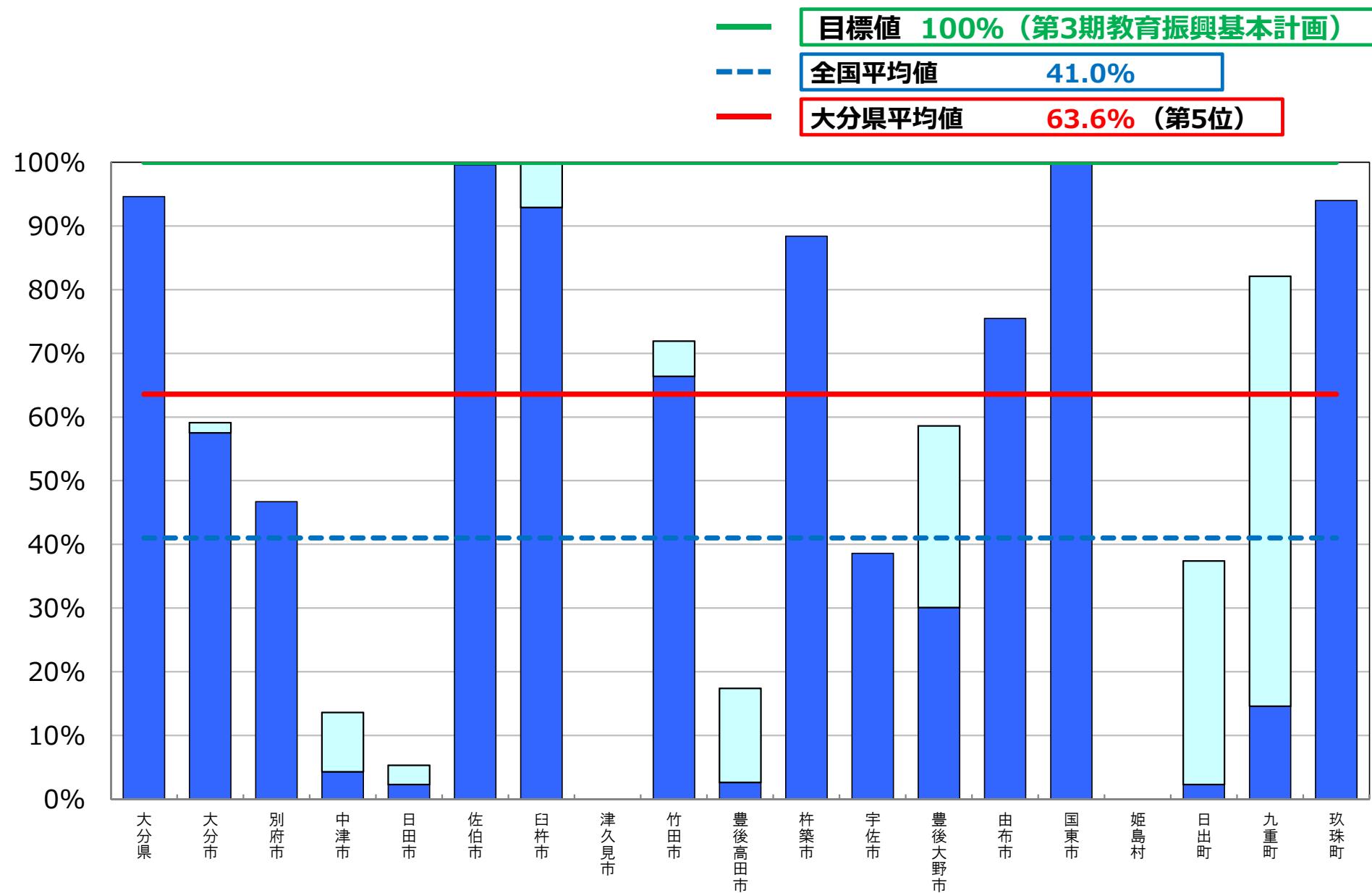


教育用コンピュータ1台
当たりの児童生徒数

- 8人～
- 5.4人（平均値）～ 8人以下
- 3人～5.4人（平均値）以下
- 1人～3人以下
- 1人以下

普通教室の無線LAN整備率

[大分県内自治体]

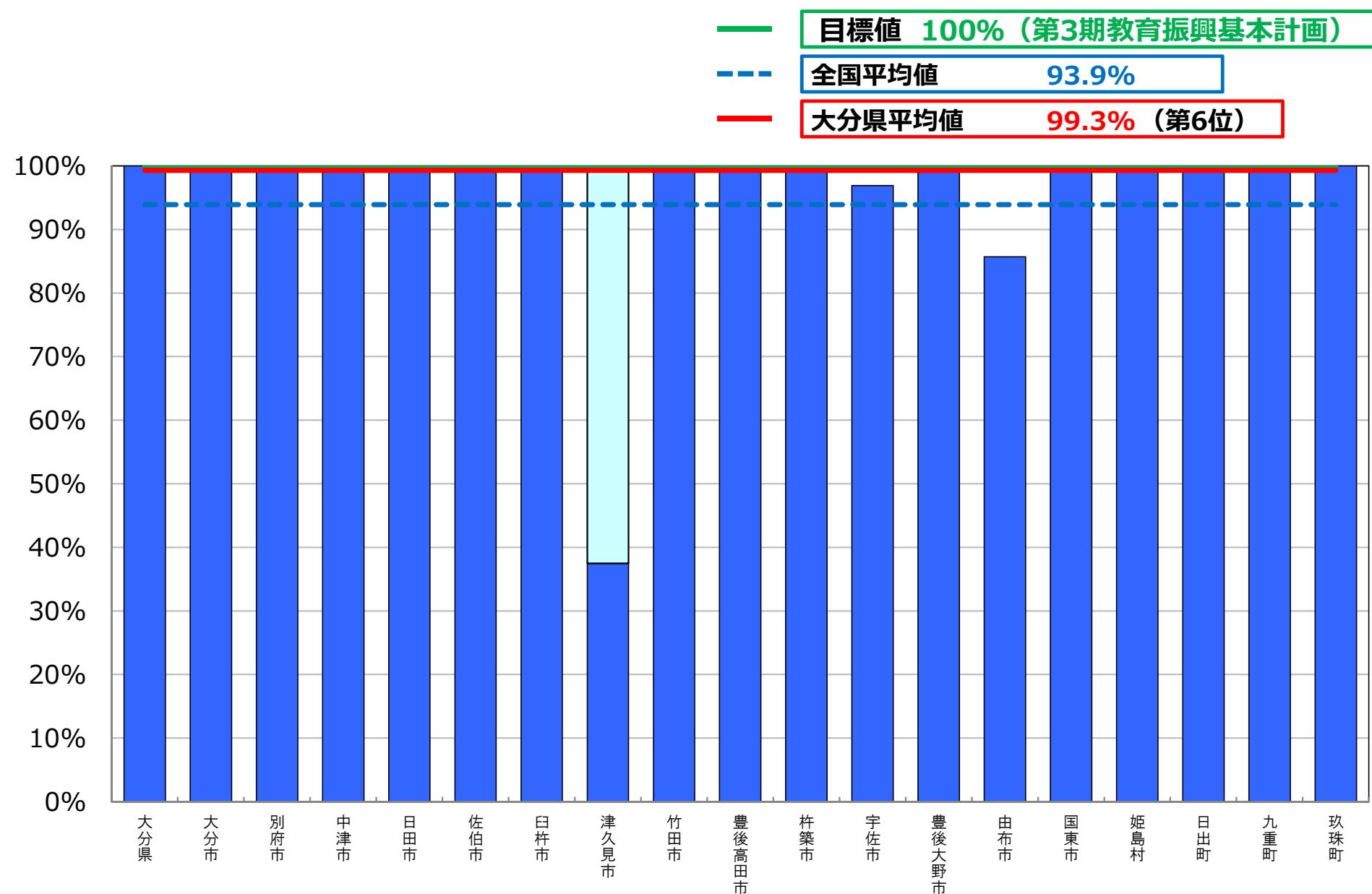


※ 普通教室の無線LAN整備率については、無線LANを整備している普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。

□ 前年度調査からの増加分

インターネット接続率 (30Mbps以上)

[大分県内自治体]

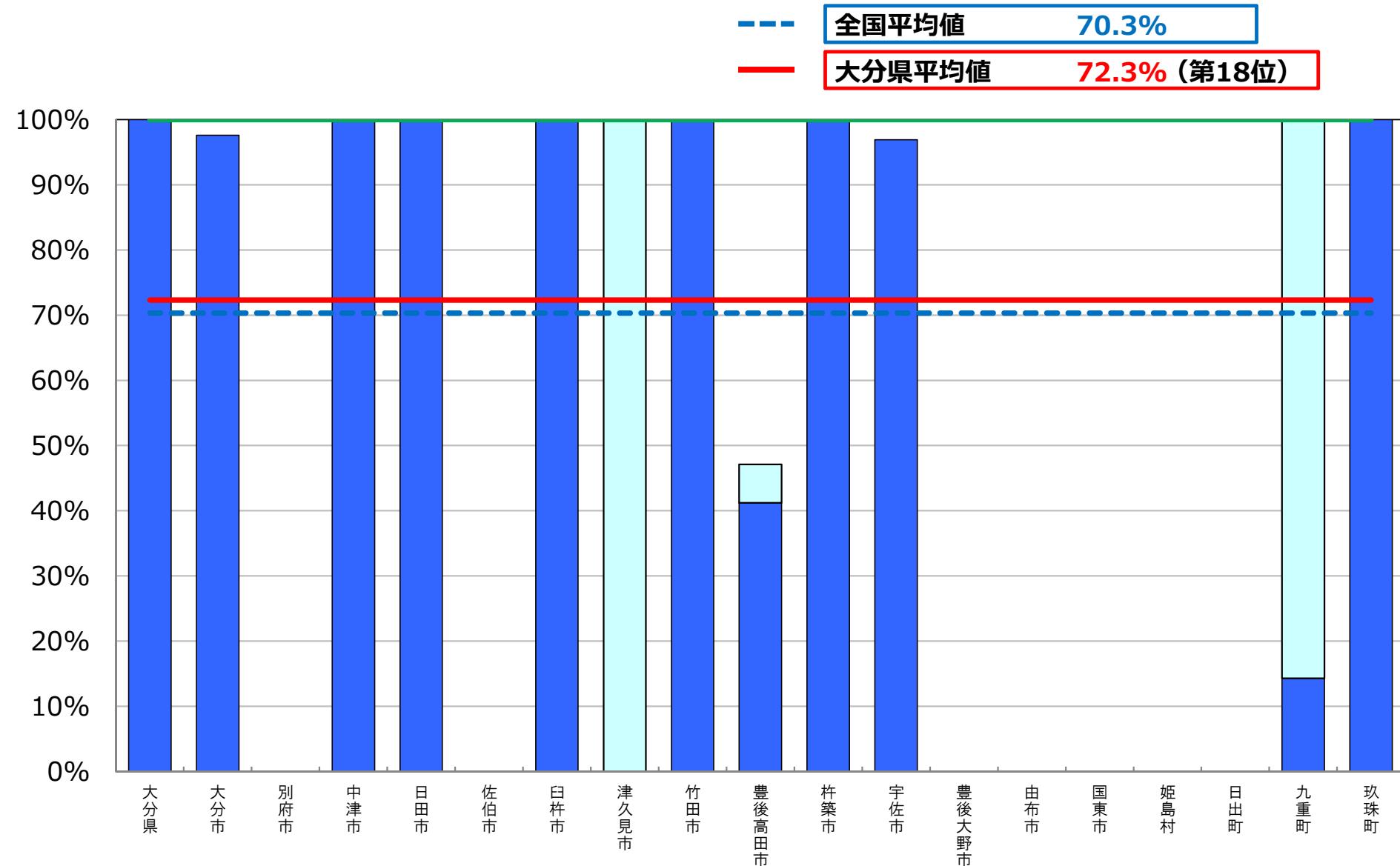


※ インターネット接続率(30Mbps以上)については、インターネット接続(30Mbps以上)を整備している学校の総数を、学校の総数で除して算出した値である。

■ 前年度調査からの増加分

(参考) インターネット接続率 (100Mbps以上)

[大分県内自治体]

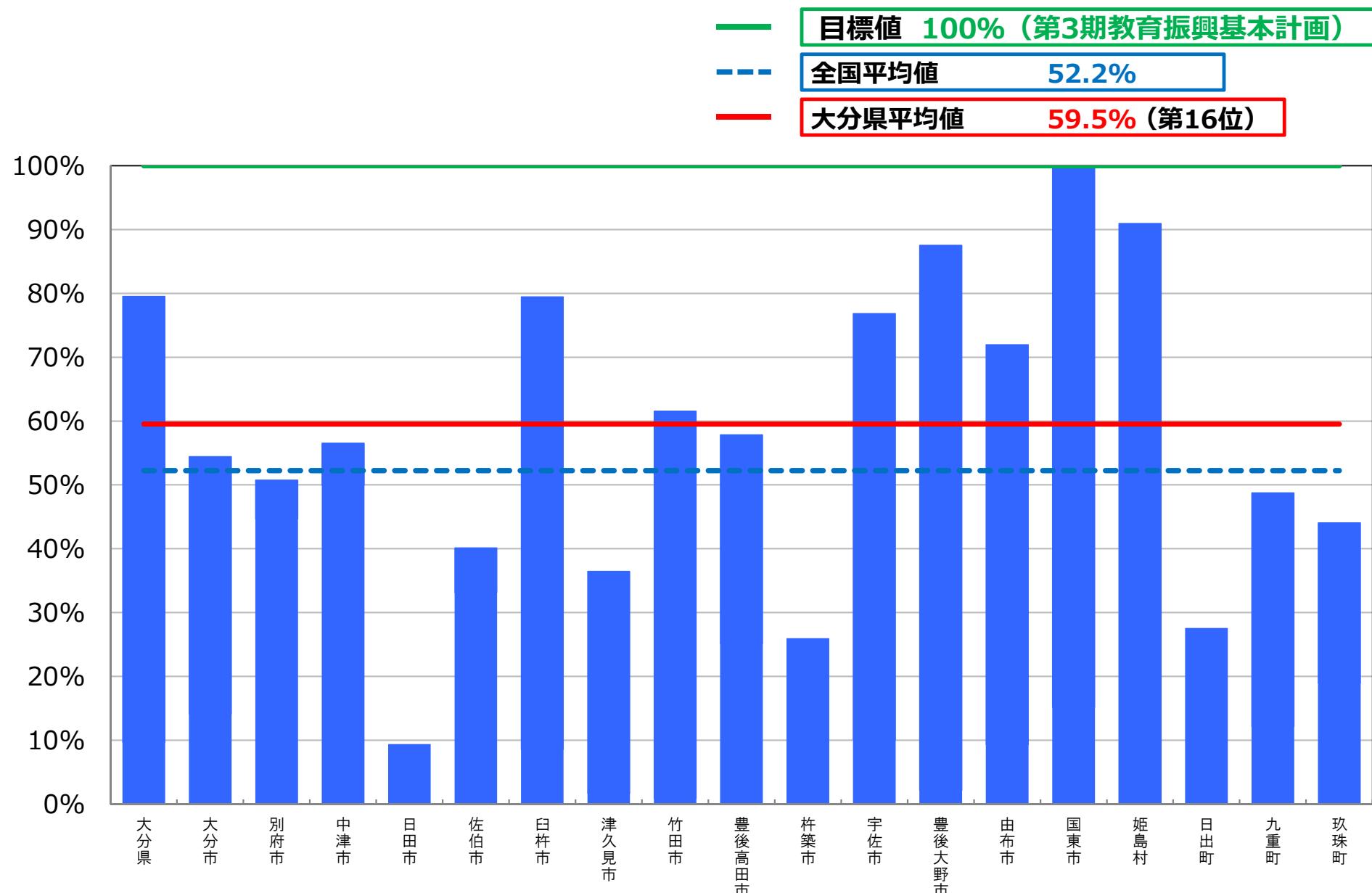


※ インターネット接続率(100Mbps以上)については、インターネット接続(100Mbps以上)を整備している学校の総数を、学校の総数で除して算出した値である。

□ 前年度調査からの増加分

普通教室の大型提示装置整備率

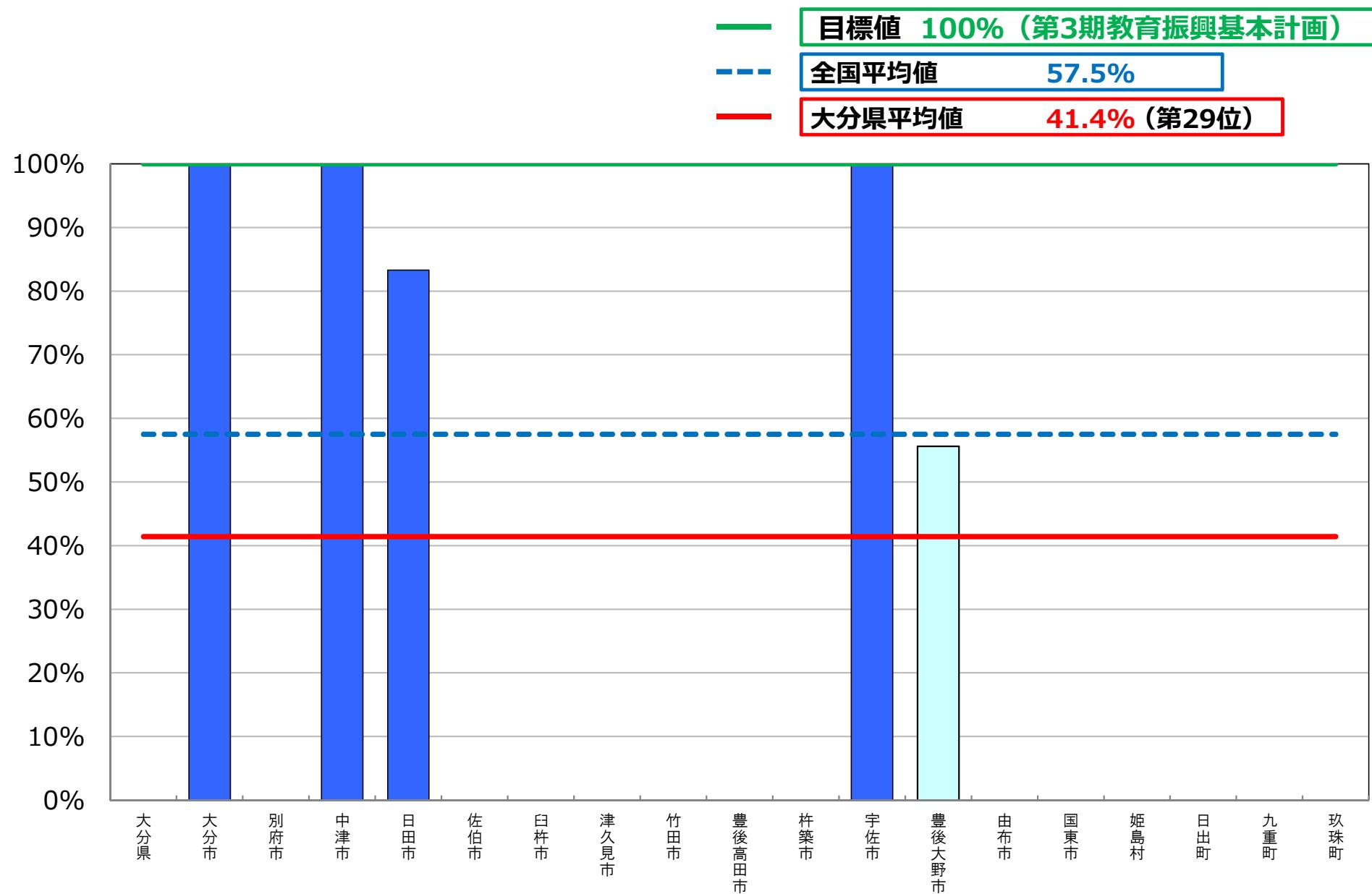
[大分県内自治体]



※「大型提示装置」とは、プロジェクト、デジタルテレビ、電子黒板のことをいう。普通教室の大型提示装置整備率は、大型提示装置を設置している普通教室数の総数を総普通教室数で除して算出した値である。

統合型校務支援システム整備率

[大分県内自治体]



※ 統合型校務支援システム整備率については、統合型校務支援システムを整備している学校の総数を学校の総数で除して算出した値である。

□ 前年度調査からの増加分